

学 院 長		学 院 長 代 理		副 学 院 長		教 務 学 生 課 長		学 科 長		教 務 主 任		担 任	
-------------	--	-----------------------	--	------------------	--	----------------------------	--	-------------	--	------------------	--	--------	--

## 学校感染症による欠席届

旭川荘厚生専門学院長 殿 年 月 日

\_\_\_\_\_ 学科 年 組 番

氏名 \_\_\_\_\_ 印

下記のように欠席し、治癒しましたのでお届けいたします。

欠 席 期 間 年 月 日  
~ 年 月 日 ( ) 日間

欠 席 理 由 ・インフルエンザ  
 ※「インフルエンザ」の場合は、「インフルエンザ罹患報告書」を添付すること。

- ・麻疹    ・流行性耳下腺炎    ・風しん    ・水痘
- ・流行性角結膜炎    ・( )

※「インフルエンザ」以外の場合は、以下医療機関記入または「治癒証明書」を添付すること。

## 治 癒 証 明 書

氏 名 \_\_\_\_\_

昭和  
生年月日 平成 年 月 日生

(病名)  
 \_\_\_\_\_

月 日以降は感染の恐れがなく、登校してもさしつかえないと診断します。

年 月 日

医療機関名

医師氏名 \_\_\_\_\_ 印

# インフルエンザ罹患報告書

年 月 日

\_\_\_\_ 学科 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 組 \_\_\_\_ 番

氏名 \_\_\_\_\_

欠席期間： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日  
 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日 ( ) 日間

発症日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

診断日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

医療機関名： \_\_\_\_\_

診断名 (該当に○)： \_\_\_\_\_ インフルエンザ [ A型 B型 不明 ]

解熱日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

発症日からの経過 ※毎日検温をして下表に記入をし、「学校感染症による欠席届」に添付して提出すること。  
 (発症した日を0日とする)

発症後	月 日 (曜日)	測定時刻(午前): 体温	測定時刻(午後): 体温
0日目	月 日 ( )	時 分 : . °C	時 分 : . °C
1日目	月 日 ( )	時 分 : . °C	時 分 : . °C
2日目	月 日 ( )	時 分 : . °C	時 分 : . °C
3日目	月 日 ( )	時 分 : . °C	時 分 : . °C
4日目	月 日 ( )	時 分 : . °C	時 分 : . °C
5日目	月 日 ( )	時 分 : . °C	時 分 : . °C
6日目	月 日 ( )	時 分 : . °C	時 分 : . °C
7日目	月 日 ( )	時 分 : . °C	時 分 : . °C

**【インフルエンザの出席停止期間の基準】**

①~③を満たしたら、再登校が可能です。

- ① 発症した日の翌日を初日(1日目)として、5日間を経過していること。
- ② 解熱(平熱「37.0°C未満」に下がること)した日の翌日を初日(1日目)として、2日間を経過していること。
- ③ ①②の両方を満たしていること。

※学校保健安全法施行規則第19条第2項

「発症した日後5日間を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては、3日間を経過するまで)」